

平成29年度研修プログラム 目白大学メディカルスタッフ研修センター  
「背面開放座位」

大好評のプログラムを今年も実施します

脳卒中患者の早期離床のための支援技術のひとつに背面開放座位があります。受講者が直ぐに背面開放座位を実施できるように、正確な知識と確実な技術習得をめざします。また、背面開放座位の効果や研究に結びつける方法などについても指導いたします。

会場：目白大学メディカルスタッフ研修センター

研修名； 背面開放座位

対象； 看護師 45名

日時； 平成29年7月4日(火)

10:00～15:30

受講料； 5,000円 (事前振込み)

参加申込み：下記サイトからお申し込み  
ください。6月20日(火)締め切り

<https://www.secure-cloud.jp/sf/1493687836zmzEnGoJ>



目白大学メディカルスタッフ研修センター  
目白大学国立埼玉病院キャンパス  
〒351-0102 埼玉県和光市諏訪2-12  
Tel: 048-260-7001



講師紹介

大久保暢子先生  
聖路加国際大学看護学部准教授

Profile

聖路加看護大学卒業  
三重大学医学部附属病院脳神経外科病院勤務を  
経て、聖路加看護大学大学院看護学研究科  
博士後期過程修了

主な著書

看護技術の科学と検証(第2版)など

受講者からの感想

- ・背面開放座位の効果のエビデンスレベルから理解できたため導入に自信がついた。
- ・適応や中止基準が示されており安全に実施する方法が良く理解できた。
- ・興味があって参加したが、実際に器具を使った方法を丁寧に指導してもらえた。
- ・苦手だった看護研究についても同時に学べたので取り組んでいきたい。